

【NEWS RELEASE】

2021年4月6日

SMBC日興証券株式会社

2021年度春季部店長会議* 近藤社長 発言要旨

日々、業務にご精励いただき誠にありがとうございます。昨年度は、コロナ禍をきっかけとして急激な変化が連続する1年でした。デジタル化が大きく進む中でも、人は「ヒトとの接点・つながり」をかけがえのないものとして大切にするという普遍的なことが明確になりました。このことは、お客さまの顔が見えるお付き合いを大切にする私たちに、大きな可能性を感じさせる再発見でした。さて、今年度の開始にあたり、部店長の皆さんと経営戦略の柱となる4つのことを共有します。

1つ目はSMBCグループにおける資産運用ビジネスの見直しです。今般、三井住友フィナンシャルグループに設置されたウェルスマネジメント統括本部を中心として、資産管理型営業への改革と、銀・信・証グループ連携の高度化により、最高のお客さま本位の業務運営を実現し、貯蓄から資産形成への大きな流れを作っていきます。

2つ目はグローバル・インベストメント・バンキング部門におけるシングルカバレッジ体制でのソリューション提供力の強化です。アカウント責任を明確化したセクター別カバレッジ体制を再構築しながら、プロダクトの機能強化等を通じて、お客さまへの最適なソリューション提供につなげます。3つ目はグローバル・マーケット部門とグローバル・インベストメント・バンキング部門の連携により、資本市場を活用したグローバルなリスク移転機能を高めることです。企業活動の拡がりによって多様化するリスクを適切にプライシングし、国内外の投資家ニーズと結び付ける機能を強化していきます。4つ目はビジネス戦略を支えるミドルバックの強化です。バランスシートを活用したビジネスの拡大を支えるリスク管理体制の高度化や、金融に対する社会的要請が高まる中でのコンダクトリスク管理態勢の強化は欠かせません。以上、いずれも大きな改革となりますが、それぞれの部門が強い覚悟を持って、やり遂げましょう。

最後に、この1年、私たちは多くの「初めて」を経験してきました。脱炭素の達成時期の大幅な前倒しなど、堰を切ったような急激な世の中の変化は、2030年までのSDGs達成を旗印として、当面続くことになるでしょう。変化を前向きに捉えることで、成長の原動力にすることができます。

ぜひ変化を楽しみながら、今年度を当社、そして私たち自身の大きな成長の時としていきましょう。

※ 新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ2021年度春季部店長会議の対面開催を見送り、昨日、メッセージを動画にて役員に配信いたしました。

以上

いっしょに、明日のこと。
Share the Future